

日本語を母語としない子どもたちとともに

JSL 日本語指導教育研究会通信

JSL (=Japanese as a second language)

平成30年3月第6号 NO.2

発行者 会長 熊本 修治

日本語指導教育研究会 事務局

第12回研修会

全体研修1 会場校 ・城浜小学校の取り組み

城浜小学校 早田浩二先生 下家百合子先生

城浜小学校では、全校児童89人中31人が外国にゆかりのある児童です。現在15名が日本語指導を受けています。お互いを認め合えるワールド行事の実施に加えて、ひとりひとりの自国の文化や宗教に配慮したきめ細やかな指導がなされています。授業中に作成した教材を持ち帰らせ、家庭での学習につなげるなどさまざまな工夫が大変勉強になりました。



○ワールドの行事である学習会、発表会、卒業生を送る会、ランチ会などいろいろあって交流がさかんだと思いました。

○児童の実態に合わせた支援・手立てがされていていいなと思いました。

全体研修2 グループ研究（発表）

・春吉小学校 山本光一先生 立和田理恵先生

一年間を通して取り組んでいたグループ研究の発表を行いました。研究したいテーマをもとに8つのグループに分かれて進めてきた実践と成果と課題の発表を行いました。また発表に対する意見やアドバイスを付箋に書きフィードバックも行うことができました。それぞれ充実した発表ができ、昨年よりも研修をさらに深めることができ、完成度の高い発表が多かったように思えました。

○付箋で感想や意見を出し合うことで、主体的に参加できた。

○多岐にわたる研究の発表を見せていただき大変勉強になりました。

全体研修3 一年間の成果と課題

・内浜小学校 池田芳江先生 村山あすか先生

一年間の成果と課題を小学校は池田先生に中学校は村山先生に発表していただきました。今年度一年間を振り返り、来年度へとつなげる大変良い時間になりました。これから各々で研究紀要を熟読し、今年度の成果と課題を念頭に置き、来年度さらに充実した研究会にできるよう研究を深めたいと思います。

H 30年度 グループ研究

研究グループ名	小学校 教科との統合（低・中学年国語）
メンバー（学校名）	吉水（春吉小）池田（内浜小）早田（城浜小）
テーマ	AEを活かした指導のあり方
具体的な研究方法	「話す、聞く」の単元を通して
研究グループ名	教科との統合（理科）
メンバー（学校名）	萬石（博多中）上田（東箱崎小）
テーマ	預習覚教材を利用した授業の研究
具体的な研究方法	動画教材とワークシートを連動させた指導を通して
研究グループ名	技能別「読む」領域（小学校 中・高学年）
メンバー（学校名）	岡田・下條（城浜小）平山（内浜小）大石（香陵小）
テーマ	自分で読む力を引き出すJSL児童の読書指導
具体的な研究方法	DLAの手法をいかした読みの活動を通して
研究グループ名	特別支援が必要な子どもへの文字指導と音声指導
メンバー（学校名）	立和田（春吉小）合田（博多中）小西（蒼松小）長谷川（香陵小）下家（城浜小）
テーマ	イメージカードを活用した「ひらがな・漢字指導（ピクチャーレーニング）」
具体的な研究方法	「点つなぎプリント」や「漢字・絵カード」を使用した実践
研究グループ名	ICT 日本語教育
メンバー（学校名）	村山（内浜小）横山（博多中）薄（春吉中）越智・自見（香陵中）
テーマ	教材のデジタル化と活用
具体的な研究方法	シンプルに、視覚的にわかりやすく楽しく学習させる授業
研究グループ名	国際理解教育
メンバー（学校名）	小田（筑紫丘小）日高（城香中）永山（春吉中）
テーマ	教科及び人権学習における担任と連携した国際理解教育
具体的な研究方法	在籍学級担任と連携した単元の開発
研究グループ名	進路保障
メンバー（学校名）	吉田（城香中）原田（筑紫丘小）
テーマ	入試における日本語とその対訳 私立高校の受け入れ方針
具体的な研究方法	特別入試の翻訳語版作成と特別措置についての事例研究
研究グループ名	あるある各国の教育事情（子どもの表層と民間事情）
メンバー（学校名）	山本（春吉小）三井（香椎浜小）
テーマ	子どもたちの行動をバックグラウンドとなる母国の文化や事情から考える
具体的な研究方法	アンケート、インタビュー、ネット情報

